

第163回武蔵野市建築審査会会議要録

1 日時

平成27年5月15日（金曜日） 午後2時30分から午後3時00分まで

2 会場

武蔵野市役所 411会議室

3 出席者

- (1) 委員 5人
- (2) 特定行政庁 建築指導課長、同課建築確認担当課長、同課審査係員
- (3) 事務局 まちづくり推進課長、同課主任

4 公開の可否

公開（武蔵野市建築審査会条例第6条第1項の規定による）

5 議題

- (1) 同意議案 議案第1号 法第43条第1項ただし書による許可の同意
（無接道建築物）

6 議事

【議案第4号について】

（委員） 協定通路に入っていない1376-11の部分は、公図の写しを見ると隅切りの部分であるように見えるが。

（特定行政庁） 隅切りの部分である。平成13年の「道に関する協定書」で協定の部分から除かれていた。

（委員） ということは、隅切りは民有地のままだが隅切りになっていて、地目は山林になっている。一方で道路の反対側は宅地の一部を自主的に隅切りにしているということか。

（特定行政庁） その通りである。こちらについては申請者から、東側と西側に2分割したいという相談があった。分割すると東側は協定通路に接する形となり、協定に参加していただくということにはなっているが、角地緩和を使いたいのであれば隅切り部分を提供するように誘導する。

（委員） もともと大きな敷地だったときは、隅切りに協力し

なかった。しかし、売ってしまうと、土地が分割され、協定通路のみに接する土地ができることになる。こういう大きな土地だと、もう少し工夫できないかと思われる。

(特定行政庁) 今回はメーカーが土地を大きく買って、その中の交渉としての話で、少しずつやっていくという段階である。本来ならば協定を結ぶときのタイミングで話ができるとうい。

(委員) 切り売りするタイミングでできるとよい。

(特定行政庁) その通りだが、なかなかその情報は入ってこない。

(委員) 今回の申請部分は、もともと更地の状態であったのか。

(特定行政庁) もともとは住宅が建っていたが、それを壊して建てる計画である。

以上の審議の結果、同意とすることに決定した。

作成者 武蔵野市建築審査会 書記 岡野 ゆかり

上記について、議事内容と相違ないことを認める。

武蔵野市建築審査会会長 和田 英治

同 委員 伊東 健次

同 委員 伊藤 達也

同 委員 小石原 敏夫

同 委員 吉川 徹